



1. マーケット・レート

			11月19日	11月21日	11月22日	11月25日	11月26日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	4.1990	4.1960	4.1950	4.2270	4.2390	+0.0120
	BRL/JPY	Spot	25.850	25.890	25.90	25.77	25.72	-0.05
	EUR/USD	Spot	1.1078	1.1059	1.1023	1.1010	1.1024	+0.0014
	USD/JPY	Spot	108.55	108.59	108.63	108.94	109.04	+0.10
金利	Brazil DI Future	6MTH(p.a.) 1Year(p.a.)	4.457 4.606	4.494 4.674	4.450 4.588	4.442 4.606	4.490 4.683	+0.048 +0.077
	On-shore USD	6MTH(p.a.) 1Year(p.a.)	2.630 2.532	2.599 2.514	2.625 2.536	2.686 2.577	2.726 2.607	+0.040 +0.030
株式	Bovespa指数	105,864.20	107,496.70	108,692.30	108,423.90	107,059.40	-1,364.50	
CDS	CDS Brazil 5y	126.09	127.18	125.44	124.19	123.87	-0.33	
商品	CRB指数	177.155	180.728	180.371	180.569	181.100	+0.53	

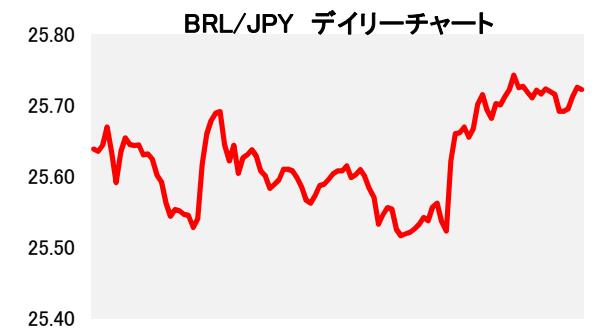
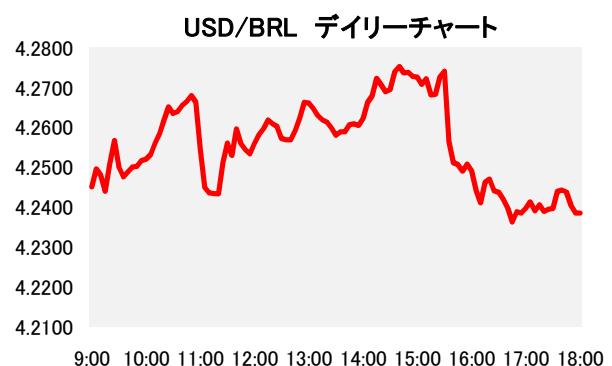
* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインデイケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
FGV建設コスト(前月比)	0.26%	0.15%	0.12%
連邦政府債務残高	--	4121b	4156b
(米)小売在庫前月比	0.10%	0.30%	0.20%
(米)卸売在庫(前月比)	0.20%	0.20%	-0.70%
(米)住宅価格(購入)指数(前期)	--	1.10%	1.10%
(米)新築住宅販売件数	705k	733k	738k
(米)コンファレンス・ボード 消費者信頼感	127.00	125.50	126.10

3. 要人コメント

(特になし)	
--------	--



4. トピックス

- 本日のレアルは続落、史上最高値を付けたほか終値ベースでも最高値を更新。前日のゲデス経済相によるレアル安は問題ないと発言が、一部の市場参加者にレアル安を容認するものと受け止められた。これを受けレアルは過去最高値となる4.2510での寄付直後から下落を続け、11時頃4.27台に迫ったところで中銀がスポット介入を断行。一時4.23台半ばまで上昇したが直ぐに下落に転じ4.2770を示現、最高値を再び更新。直後に中銀がこの日二度目となる介入を実施すると、レアルは再び上昇。市場参加者がこれを中銀による同水準を容認しないとの強いメッセージと受けたことで、その後は底堅く推移し結局4.2390でクローズした。
- 中銀による二度の介入が、4.27台に迫るレアル安を容認しない姿勢と受け止められ、茲許の行過ぎたレアル安が一服するとみる向きが大勢だ。海外市場では米中協議進展の期待感から米株が連日高値を更新するなどリスクオンが続いている一方で、レアル相場もこうした動きに回帰していくとみられる。但し米中協議の行詰りや域内の左傾化がブラジルに波及するリスクなどレアル安要因も依然燃っている点には注意が必要だ。